

「土」を耕す

R 4. 5. 16

第527話

おはようございます！ 晴れの良い天気です。

中間考査の週に入りました。金曜日まで、学習への集中度を一層高めましょう。さて、大阪市立大空小学校初代校長である木村泰子氏が、負の連鎖を止めるために、今、できることを次のように述べておられます。

「『学校はあるものではなくつくるもの』であり、自分（子ども・保護者・地域住民・教職員）がつくる自分の学校は、すべての人が学校づくりの当事者です。人のせいにはしません。（中略）

地域住民は『土』、校長は『風』です。校長が代わっても『土』を耕し続ける限り、地域の学校は根を張り、どんな風が吹いても必ず復元します。」

持続可能性の高い風を、タイミング良く吹かしたいです。

